

石川県鍼灸師会報 ‘24.3 第22号

いしかわけんしんきゅうしかいほう 公益社団法人石川県鍼灸師会



写真：「令和6年能登半島地震 道路と志賀町富来の仮設住宅」
令和6年3月20日（水）

〈 目次 〉

1. 令和6年能登半島地震__ 1～5
2. 総務部の活動_____ 5
3. 学術部の活動_____ 6～8
4. 保険部の活動_____ 8～9
5. 青年部の活動_____ 10～11
6. 組織・共済部の活動__ 11
7. 広報・普及部の活動__ 11～12
8. おしらせ_____ 12
- あしがき_____ 13

1. 令和6年能登半島地震

会長挨拶

定池 寿

令和6年元旦は、久しぶりの穏やかな新年の始まりでした。多くの方が初詣や買い物に出かけていました。16時10分緊急地震速報とともに大きな揺れが石川県を襲いました。令和6年能登半島地震において、お亡くなりになられました方々に心からお悔やみ申し上げます。当会も多くの会員が被災に遭われ、ご親族がなくなられた会員も居られると聞いております。被災されたすべての方にお見舞い申し上げます。

石川県鍼灸師会は、1月2日から安否確認を行い、1月3日には、石川県との災害協定に基づき、石川県鍼灸マッサージ師会と災害対策会議を開催し、本部長に常盤（鍼灸マ）、副本部長に定池（鍼灸）、事務局長に田中（鍼灸マ）、副事務局長に中村（鍼灸）が就任し、委員に鍼灸師会からは上野・松田が就任しました。1月6、7日に本部長・副本部長で石川県庁内のDMAT本部に挨拶し、DSAM（日本鍼灸師会・全日本鍼灸マッサージ師会からなる災害鍼灸マッサージ合同委員会）に連絡をし、1月8日にDSAMがDMAT本部に入ることが決まり、本部内の活動が開始されました。1月9日に石川県から災害協定に基づき支援要請が発動されました。今後の活動について、石川県、DSAM、石川県両師会と話し合いを行いました。活動の一つとして支援者支援を行う事になり、1月9日から石川県庁で鍼マッサージルームを開設し、支援者支援を2月2日まで行いました。1.5次避難所である「いしかわ総合スポーツセンター」で避難者支援をDSAMが行う事になり、石川県両師会は後方支援を行う事になりました。1.5次避難所の避難者支援は、1月14日から3月31日の毎週日曜日に行ってきました。

災害協定に基づく避難者支援は、3月10日より志賀町富来活性化センターで毎週日曜日と祭日に行う事になり、4月29日までは、避難者支援活動を行うメンバーの日程を確認いたしました。今後の活動に関しては、被災された会員の地元の状況をみながら、仮設住宅を主に行いたいと考えています。

多くの県師会から支援金・義援金が石川県鍼灸師会に届いております。また、学術講習会で2回講師をしていただきました、清野 充典先生から治療院で支援金を集めていただき、寄付していただきました。

石川県鍼灸師会として、長い支援を考えておりますので、会員皆様のご協力をお願いいたします。



県庁支援者支援

日 時：令和6年1月9日（火）～2月2日（金）20：00～23：00
場 所：石川県庁 1113号室
総受療者数：257名（延べ） 総施術者数 94名（延べ）

DMAT や自衛官、消防士、警察官、県ならびに省庁職員の皆さまの少しでも休息の場になるように施術いたしました。施術を重ねる度に血色が良くなられているかたもおられました。



志賀町被災者支援

日 時：令和6年3月10日（日）～4月末の毎日曜日 10：00～17：00
場 所：羽咋郡志賀町富来活性化センター

3月から被災者支援が始まりました。毎回20名ほどの利用者がありました。支援者支援とは違い、被災者の心のケアが本当に大切だと気付かされました。施術を受けられた皆さまの表情が明るくなられたのが印象的でした。



輪島市支援者支援

日 時 : 令和6年2月18日(日)
 場 所 : 輪島市役所
 当会活動者: 尾坂 茂

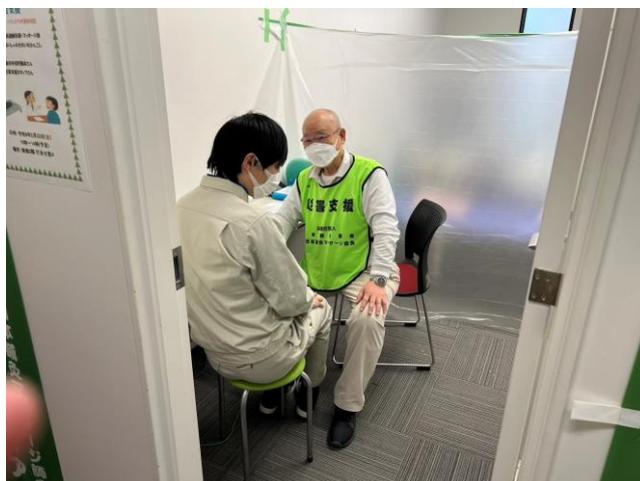


輪島市の尾坂先生も、
 被災されながらも
 頑張っておられます！



輪島市支援者支援

日 時 : 令和6年2月22日(木)～
 場 所 : 輪島市ふれあい健康センター
 当会活動者: 尾坂 茂



東海北陸ブロック座談会

1. 議 題 能登半島沖地震について
2. 日 時 令和6年3月22日(金) 21:00分~22:30
3. 開催方式 WEB配信(ZOOM)
4. 内 容
 - ・(公社)石川県鍼灸師会会長 定池寿氏から被災地の現状や災害発生時からの支援活動についての報告
(災害時の対策を各支部と共有)
 - ・東海北陸ブロックの師会の支援協力について
5. 主 催 (公社)日本鍼灸師会
(公社)静岡県鍼灸師会

2. 総務部の活動

第4回理事会

日 時：令和5年1月17日(水) 20:30~22:30
場 所：オンライン開催

令和5年度事業報告や令和6年度事業計画案、令和6年能登半島地震の活動について等を話し合いました。

第5回理事会

日 時：令和6年3月3日(日) 10:00~11:00
場 所：石川県地場産業振興センター 新館 第13研修室

令和5年度事業報告、令和6年度事業計画案や予算案、令和6年能登半島地震関連、令和6年度通常総会について等を話し合いました。



3. 学術部の活動

(公社) 日本鍼灸師会全国大会 in 近畿

日 程：令和5年10月21日(土)、22日(日)

場 所：大阪府泉佐野市 スターゲイトホテル(オンラインとのハイブリッド開催)

「わが街、はり・きゅうのある暮らし～バック・トゥ・ザ 鍼灸」と題し、2日間に渡って開催されました。シンポジウムでは、泉佐野市長の南出 賢一氏が東洋医学と泉佐野市との関わり合いを御講演されました。その他、災害関連の講演や、小児はりの講演などがありました。



第2回合同学術研修会

日 時：令和6年1月28日（日） 14：00～15：30
場 所：金沢歌劇座 3階 第3・4会議室（オンラインとのハイブリッド開催）
演 題：「頸部の痛み」～見逃してはならない痛みの鑑別～
講 師：滝野 哲也先生（たきの整形外科クリニック 院長）

頸部の痛みについての鑑別の仕方について御講演されました。頸部の椎間板ヘルニアや寝違え、現代に多いストレートネック、危険な頸部の痛みの解説などを丁寧に御説明されました。



令和5年度 第2回学術講習会

日 時：令和6年3月3日（日） 13：00～15：15
場 所：石川県地場産業振興センター 新館5F 第13研修室
（オンラインとのハイブリッド開催）
演 題：第一部
「令和6年能登半島地震」に対する石川県災害対策本部の活動
～石川県鍼灸師会の取組み・活動報告～
担 当：定池 寿先生（石川県鍼灸師会会長）

演 題：第二部
「災害支援にあたり具体的に行うこと」
～防災士と業務調整員の視点から～
講 師：坂部 昌明先生（鍼灸師・防災士など）
プロフィール：明治鍼灸大学鍼灸学部鍼灸学科卒業
京都府立医科大学大学院医学研究科修士課程修了（医科学）
防災士 防災防火管理者 JIMTEF 災害医療研修、
ベーシック・アドバンスコース修了 岩手災害医療
ロジスティクス研修修了
日本統合医療学会 倫理委員・災害委員 NPO 法人ミライディア
副理事（一社）

AHKTRY 兼務理事（整形外科医院運営） 法制度、災害支援、 地方創生などが主な研究分野

第一部として、定池会長から令和6年能登半島地震の当会の活動報告がなされました。当会会員の安否確認や、災害支援活動についてのお話がありました。

第二部として、鍼灸師で防災士の坂部 昌明先生から、災害支援を行ううえでの注意すべき点や、実際に災害に遭遇した時の心構えなどを、これまでの災害の事例を交えながら講じられました。どのような災害も、最終的には低体温症に行き着くため、そうならないようにするべきとのお話もありました。



4. 保険部の活動

第4回地域ケア ZOOM 行脚

報告者：富田

1. 議 題 「地域ケア連携」に関する意見交流会
 - ・多職種の集まりに参加したことはありますか！？
(きっかけ・集まりの中での心構え等を共有)
2. 日 時 令和5年11月16日(日) 20:00~21:45
3. 開催方式 WEB 配信 (ZOOM)
4. 内 容 議題に沿った意見交流と各都道府県師会の事業報告・事業計画案の報告
5. 主 催 (公社) 日本鍼灸師会

全国保険部長会議報告

日 時：令和5年11月23日（木・祝） 13:00～15:25

場 所：ZOOM 会議

報告者：定池 寿

議案

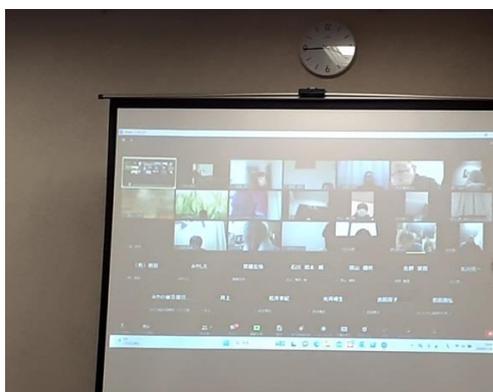
1. 今後の方向性について 中村会長
今後の日本鍼灸師会の報告制について10分くらいの話が合った。
2. 療養費関係のポイント 小林健保委員長
 - ・ オンライン資格確認について
12月をめどにオンライン資格の方向性について説明があった。
 - ・ 令和6年度改正の方向性について
令和6年度療養費料金改正について現在までの進捗について説明があった
3. 健保委員会アンケート回答及びお知らせ 平野健保副委員長
アンケートの報告と質問の回答があった
4. 質疑応答

第2回療養費適正指導講習会

日 時：令和6年1月28日（日） 15:40～16:30

場 所：金沢歌劇座 3階 第3・4会議室（オンラインとのハイブリッド開催）

来年度から開始されるオンライン資格確認等についての講習がありました。



5. 青年部の活動

全国青年部長会議 報告

報告者：松田 朗

日時：令和6年2月18日（日） 10:00～12:30

場所：ZoomによるWeb会議

参加者：（公社）日本鍼灸師会 理事

日本鍼灸師会 副会長 安田 政寛

青年委員会 委員

青年委員長 田中 一行

青年副委員 川井 大輔

青年副委員長（東海北陸ブロック長）北 虎哲

青年委員（東北ブロック）三浦 秀隆

青年委員（近畿ブロック長）清藤 直人

青年委員（北海道ブロック長）加藤 竜司

出席者 約27名

議事 第1部 各青年部長より事業報告

第2部 青年部 補助事業報告

第3部 来年度活動方針について

第4部 連絡体制の確立

第5部 その他

第1部 各青年部長より事業報告

各青年部長より自己紹介を兼ねた事業報告がなされた。コロナ禍が明け、全体的に催しが増えた様子。

第2部 青年部 補助事業報告

日本鍼灸師会青年部から補助を受けた各鍼灸師会の事業報告がなされた。

第3部 来年度活動方針について

田中青年委員長が、来年度の青年部の活動方針について語られた。

第4部 連絡体制の確立

各鍼灸師会の青年部員の連絡体制の確立についての議論があった。

第5部 その他

各師会から日本鍼灸師会青年部への要望等が話し合われた。

今年度から群馬県の田中一行先生が青年委員長に就任された。田中先生は、以前から青年部の変革を考えておられたようで、例えば SNS を使用して鍼灸師がいろいろな情報を発信したり、面白いことを全国組織として展開していきたい思いが伝わった会議だった。それには、全国の青年委員を把握する必要があるとのことであった。



6.組織・共済部の活動

鍼灸師賠償責任保険の案内ならびに手続きをいたしました。

7. 広報・普及部の活動

子育て支援メッセいしかわ2023

日 時：11月19日（日） 9：00～16：00

会 場：石川県産業展示館 4号館

参 加 者：富田・定池・上野（誠）・中村（智）・松田

ブースの来場者は大人35名、小人24名、計59名でした。コロナ禍があけて、皆さま色々なブースで楽しんでおられました。スキンタッチにも興味を示されたかたが、たくさん居られました。



両師会合同県民公開講座

- 日 時：11月26日（日） 10:30～12:30
共 催：(公社)石川県鍼灸師会、(公社)石川県鍼灸マッサージ師会
会 場：金沢市文化会館 2階 大集会室（オンラインとのハイブリッド開催）
演 題：「女性のライフステージを知る～更年期をうまく過ごすコツ」
講 師：赤澤 純代先生 金沢医科大学 総合内科学 教授 女性総合医療センター長
【10分間プチ講座】
演 題：「女性のための鍼灸マッサージセルフケア紹介」
講 師：石鍼会 富田 あゆみ先生、石鍼マ会 相川 葵先生

赤澤先生の御講演前に10分間のミニ講座が行われ、合谷や足三里などのツボ紹介がありました。その後、令和2年度の県民公開講座にもお世話になりました、赤澤 純代先生に更年期の過ごし方について御講演いただきました。更年期時の女性の体の仕組みについて詳しく述べられたり、鍼灸の効果のように血流改善で更年期が楽になるともおっしゃられておりました。



8.お知らせ

鳥居 初夫先生御逝去

今年2月1日に鳥居 初夫先生（73歳）がお亡くなりになりました。当会にご尽力くださり、誠にありがとうございました。当会事業として先生から受け継いだ一ツ灸を今後も続けてまいります。ご冥福をお祈りいたします。

川根 千尋先生退会

川根 千尋先生が施術所を閉められた為、3月末をもって退会いたしました。

あとかき

能登半島地震で被災されました皆様に心からお見舞いを申し上げます。
地震が発生して、3か月が経ちました。

1月1日(月)の発生当日に会員の安否確認、2日(火)に石川県災害対策本部でDMAT、DSAMと当会、石川県鍼灸マッサージ師会とで災害支援活動について協議し、1月9日(火)から2月2日(金)まで石川県庁にて支援者支援活動を行い、3月10日(日)から志賀町富来の活性化センターで避難者支援活動を行っています。

輪島市、志賀町、中能登町の会員の方々は、自らも被災されていますが、災害発生時より現在においても支援活動を続けておられます。私は1月に支援者支援活動、3月に避難者支援活動に参加させて頂きました。支援活動で体験し学んだことは、鍼灸施術の心構えとは、支援者支援では、「休息」をしていただくこと、避難者支援は、「避難者の話しに耳を傾ける」ことが必要で大切なことだということでした。

今後も被災者の方々のために会員の皆様と共に鍼灸師として何かしらのお力になりたいと思っています。

会報作成にあたり、原稿依頼及び取材に快く応じて下さいました会員の先生方にお礼を申し上げます。

会報に対するご意見、ご感想などございましたら広報部までお寄せ下さい。

今後とも、広報活動に対するご理解とご協力をよろしくお願い致します。

編集部長 富田 あゆみ

発行 公益社団法人 石川県鍼灸師会

会長 定池 寿

〒921-8016 石川県金沢市東力町二177 STビル203

TEL 076-259-0750

FAX 076-259-0751

担当 広報普及部

編集部長 富田 あゆみ

編集委員 定池 寿 ・ 中村 智彦

松田 朗